

運動会も終わり、3年生はそれぞれの進路に向き合う時期になりました。1・2年生も含め将来について考える時期かと思います。人権についても考えてみませんか？

★就労支援事業所「つむぎ」への訪問（8月22日（金））

私たち人権委員会は、夏休みに就労支援事業所「つむぎ」を訪れました。「つむぎ」では、利用者の方がクッキーづくり、タオルや軍手の検品、今治新都市のキッズエリアのボールプールの洗浄、おみくじの封入作業等、他にも夢わらべの作品作りやオリジナル商品を作製されています。それぞれの利用者さんの得意分野や興味・関心など、個人の特性に合わせて仕事をされているそうです。また、45分仕事をしたら15分休憩を取るなど、仕事を長く続けられるような工夫や、安心して仕事ができる工夫がされていました。就労支援事業所「つむぎ」の訪問に参加した生徒の感想を紹介します。



●働くことの大変さと責任の重さを実感しました。活動を通して、事業所では一人一人が自分の役割を意識して協力し合い、円滑に作業が進むように工夫されていました。その姿を見て、チームワークの重要性を学びました。また、就労支援事業所「つむぎ」は「就労継続支援B型」であり、賃金についての厳しいお話を伺いました。その中で、職員の方が、仕事のやりがいと賃金面を両立させている姿を見て、多くの人の支えがあって仕事は成り立っていると強く実感しました。

●私は、就労支援事業所「つむぎ」を見学して、安心して働ける場所の重要性を実感しました。職員の方は、利用者の方に注意してもらいたいことをしっかり聞いてもらうことに気を付けていると伺いました。そういった一つ一つが安心につながるのだと思いました。また、利用者の方がイキイキとして作業している様子を見て、とても前向きな気持ちになりました。地域の中で誰もが自分らしく働ける環境づくりの必要性を感じました。今後は地域のボランティア活動やイベントにも積極的に参加し、支え合いの輪を広げていきたいです。そして人との関わりの中で互いに学び合える姿勢を持ち続けていきたいです。

★北桜祭（10月23日（木））で販売するクッキーについて

今回の訪問にて、施設利用者の方々が作ったクッキーをいくつか試食させていただきました。

小麦粉や卵といったシンプルな材料で作られており、さっくりとした食感と控えめな甘さで飽きが来ず、つつい手伸びてしまうようなクッキーでした。種類も多彩でキャラメル味やチョコチップ入り、コーヒー味などもありました。中でも、少し塩味の感じられるようなアクセントの効いているコーヒー味がお気に入りです。カフェオレなどよく合うと思います。文化祭でも販売しますので、ぜひお買い求めください。

